

2018年10月11日

「マツダ CX-5」を商品改良

—「SKYACTIV-G 2.5T」を国内初導入し、上質な内装の特別仕様車を設定—

マツダ株式会社(以下、マツダ)は、際立つデザインと日常の運転において意図通りに走り・曲がり・止まる、人馬一体の走りの楽しさ・気持ちよさを提供するクロスオーバーSUV「マツダ CX-5」の商品改良モデルを、全国のマツダ販売店を通じて本日より予約受注を開始し、11月22日より発売します。また、「CX-5」の最上級グレードとして、こだわりの素材によりモダンさと温かみを表現した特別仕様車「Exclusive Mode(エクスクルーシブ・モード)」も同時に受注開始、発売します。



「マツダ CX-5 XD Exclusive Mode(特別仕様車)」

CX-5は世界約120か国で販売され、現在ではマツダのグローバル販売台数の4分の1を占める、基幹車種のひとつです。2012年の初代モデル発売以来、際立つデザインと「どこまでも走りたくなる楽しさ」を提供する走行性能、そして革新的なSKYACTIV技術が評価され、2012-2013年日本カー・オブ・ザ・イヤーをはじめとする100を超える賞¹を受賞するなど、国内外で高い評価を受けています。

今回の商品改良では、豊かなトルクで長距離クルージングを得意とするクリーンディーゼルエンジンに加え、マツダの国内向け車種として初めて2.5リッター直列4気筒直噴ガソリンターボエンジン「SKYACTIV-G 2.5T」を設定。低速から中速、さらには高速域まで意のままに加速し、その手応えを感じ、更に走りたくなるような、力強く上質な走りを実現しました。

安定感ある走りを実現する「G-ベクタリング コントロール(GVC)」はハンドルを切った際の制御に加えハンドルを戻す際の制御を追加した「G-ベクタリング コントロール プラス(GVC プラス)」へと進化、高速走行での車線変更時や滑りやすい路面での車両の挙動を安定させ安心感を高めました。

さらにクリーンディーゼルエンジン「SKYACTIV-D 2.2」搭載車には、新たに6速マニュアルトランスミッションを追加設定しました。このクラス²唯一となるMT車の設定を通じて、クルマを思いのままに操る楽しさをSUVのドライバーにも提供します。

今回、最上級モデルとして設定される特別仕様車「Exclusive Mode(エクスクルーシブ・モード)」³では、高品質のナッパレザーや本柵パネルといった素材を採用し精緻な造り込みを行うことで、モダンさと温かみを兼ね備えた、洗練された空間を創出しました。これら高品質な素材と匠の技術によって、新たな「所有する喜び」をCX-5で提供します。

マツダは今後も、日常のさまざまなシーンで「走る喜び」と「優れた環境・安全性能」を感じていただけるよう継続して商品改良を行うことにより、お客さまの人生においてかけがえのない存在となり、お客さまと特別な絆を持ったブランドになることを目指してまいります。

■「マツダ CX-5」商品改良:主な改良点は以下のとおり

●パワートレイン、操縦安定性、乗り心地

- ・ 2.5リッター直列4気筒直噴ガソリンターボエンジン「SKYACTIV-G 2.5T」を国内で初採用
最高出力 169kW(230PS)/4,250rpm、最大トルク 420N・m(42.8kgf・m)/2,000 rpm
指定燃料: 無鉛レギュラーガソリン
- ・ 新たに「G-ベクタリング コントロール プラス(GVC プラス)」を全車に標準設定し、高速域、緊急操作時でも、より安定した車両挙動を実現。意図しない急な動きを抑制し、乗員の不安感を軽減
- ・ クリーンディーゼルエンジン「SKYACTIV-D 2.2」機種(2WD・4WD)に6速MT「SKYACTIV-MT」を設定

●高い安全性能と利便性の向上

- ・ アドバンスト・スマート・シティ・ブレーキ・サポート(アドバンスト SCBS)に夜間歩行者検知機能を追加*4
- ・ 360° ビュー・モニターを特別仕様車「Exclusive Mode」に標準設定、全機種にメーカーオプション設定
- ・ コネクティビティシステム「マツダ コネクト」が Apple CarPlay*5に対応*4 (マツダとして国内初採用)
- ・ コネクティビティシステム「マツダ コネクト」が Android Auto™*6に対応*4 (マツダとして国内初採用)

●デザイン、質感の向上

- ・ 17インチアルミホイールの塗装を、ダークシルバーからグレーメタリックに変更(形状は変更なし)
- ・ エアコンパネルデザインと各種スイッチ・ダイヤルのデザインを一新し、質感と操作性を向上*4
- ・ ノーマルスピーカー車のAピラートリム表面素材を樹脂からファブリックに変更。また、ノーマルスピーカー車はAピラー根元にツイーターを追加し、スピーカー数を従来の4個から6個に増加*7。

●特別仕様車「Exclusive Mode(エクスクルーシブ・モード)」

(SKYACTIV-G 2.5T、SKYACTIV-D 2.2)

ワンランク上の質感を感じさせる上質な室内空間をつくり上げるため、ナッパレザーのシートや本柵加飾などのこだわり抜いた材料を採用し、最上級のインテリアを新たに設定。そのほか快適性・安全性を向上させる専用の装備・機能を搭載し、CX-5のオーナーに「所有する喜び」を提供。

- ・ シート素材に、滑らかな感触のナッパレザーを採用するとともに、インテリア上部に黒、下部には深みのある、デュープレッドという専用のカラーコーディネーションを設定
- ・ 本物の木を素材とする「本柵」の加飾パネルを採用し、温かみのある洗練された世界観を表現
- ・ 鏡面側の縁取りをなくしたフレームレスインナーミラーにより、視野拡大と見た目のすっきり感を向上
- ・ 19インチアルミホイールに、専用の高輝度ダーク塗装を特別採用し、落ち着きと精悍さを表現
- ・ 前席シート両側に、体との間にこもる不快な熱気を吸い出す「シートベンチレーション」機能を搭載
- ・ メーター中央に7インチ TFT メーターを採用。運転に必要な情報を整理して見やすく表示
- ・ 室内照明をすべて白色 LED で統一。前席と後席にフットランプとイルミネーション機能を標準装備

■「マツダ CX-5」のメーカー希望小売価格(消費税込)は以下のとおり

(※写真掲載のモデル)

機種名	駆動	エンジン	変速機	メーカー希望 小売価格 (消費税込)	JC08 モード燃費 (km/L) ⁸	WLTCモード燃費(km/L) ⁸				減税 レベル ⁹ 取得税/ 重量税			
						市街地モード (WLTC-L)	郊外モード (WLTC-M)	高速道路モード (WLTC-H)					
20S	2WD (FF)	SKYACTIV- G 2.0	SKYACTIV- DRIVE (6EC-AT)	2,570,400 円	16.0	14.6	11.9	15.1	16.2	対象外/ 本則税率 適用			
20S PROACTIVE				2,802,600 円	16.0	14.6	11.9	15.1	16.2				
25S	4WD	SKYACTIV- G 2.5		2,797,200 円	-	13.0	10.2	13.4	14.7	対象外/ 対象外			
25S PROACTIVE				3,029,400 円	-	13.0	10.2	13.4	14.7				
25S L Package	2WD (FF)	SKYACTIV- G 2.5		3,018,600 円	14.8	13.8	10.8	14.3	15.7	対象外/ 本則税率 適用			
	4WD			3,245,400 円	-	13.0	10.2	13.4	14.7				
25T L Package	2WD (FF)	SKYACTIV- G 2.5T		3,326,400 円	-	12.6	9.4	12.9	14.4	対象外/ 対象外			
	4WD			3,553,200 円	-	12.2	9.1	12.4	14.1				
25T Exclusive Mode	2WD (FF)			3,650,400 円	-	12.6	9.4	12.9	14.4				
	4WD			3,877,200 円	-	12.2	9.1	12.4	14.1				
XD	2WD (FF)			SKYACTIV- D 2.2	SKYACTIV- DRIVE (6EC-AT)	2,883,600 円	-	17.4	13.9		17.6	19.6	免税/ 免税
					SKYACTIV- MT(6MT)		-	19.4	16.9		19.2	20.9	
	4WD	SKYACTIV- DRIVE (6EC-AT)	3,110,400 円		-	16.6	13.6	16.5	18.6				
		SKYACTIV- MT(6MT)			-	18.6	16.3	18.4	20.0				
XD PROACTIVE	2WD (FF)	SKYACTIV- DRIVE (6EC-AT)	3,115,800 円		-	17.4	13.9	17.6	19.6				
		SKYACTIV- MT(6MT)			-	19.4	16.9	19.2	20.9				
	4WD	SKYACTIV- DRIVE (6EC-AT)	3,342,600 円		-	16.6	13.6	16.5	18.6				
		SKYACTIV- MT(6MT)			-	18.6	16.3	18.4	20.0				
XD L Package	2WD (FF)	SKYACTIV- DRIVE (6EC-AT)	3,331,800 円		-	17.4 [17.6]	13.9 [14.2]	17.6 [17.5]	19.6 [19.8]				
		SKYACTIV- MT(6MT)			-	19.4	16.9	19.2	20.9				
	4WD	SKYACTIV- DRIVE (6EC-AT)	3,558,600 円		-	16.6 [16.8]	13.6 [13.4]	16.5 [16.8]	18.6 [18.9]				
		SKYACTIV- MT(6MT)			-	18.6	16.3	18.4	20.0				
XD Exclusive Mode [※]	2WD (FF)	SKYACTIV- DRIVE (6EC-AT)	3,655,800 円	-	17.4 [17.6]	13.9 [14.2]	17.6 [17.5]	19.6 [19.8]					

			SKYACTIV-MT (6MT)		-	19.4	16.9	19.2	20.9
	4WD		SKYACTIV-DRIVE (6EC-AT)	3,882,600 円	-	16.6 [16.8]	13.6 [13.4]	16.5 [16.8]	18.6 [18.9]
			SKYACTIV-MT (6MT)		-	18.6	16.3	18.4	20.0

—上記価格には保険料、税金(消費税を除く)は含まれておりません。また購入時にリサイクル料金 12,630 円が別途必要です。

—[] 内は、XD L package および XD Exclusive Mode(それぞれ 6EC-AT 車)のメーカーセットオプション「i-ELOOP(アイ・イーループ)装着車」の場合。「i-ELOOP」は 64,800 円(消費税込)高。

—特別塗装色「ソウルレッドクリスタルメタリック」を選択した場合は、75,600 円高(消費税込)。

—特別塗装色「マシーングレープレミアムメタリック」を選択した場合は、54,000 円高(消費税込)。

—特別塗装色「スノーフレイクホワイトパールマイカ」を選択した場合は、32,400 円高(消費税込)。

以 上

*1 初代 CX-5 が発売された 2012 年 2 月から 2018 年 9 月(現行 2 代目)までの、グローバルでの累計受賞数(マツダ調べ)。

*2 排気量 2,000 cc 超かつ 2018 年 9 月現在カタログモデルとして新車で販売されている国産 SUV クラス(マツダ調べ)。

*3 特別仕様車のベース車両は、SKYACTIV-G 2.5T 「25T L Package」(2WD(FF)・4WD)および、SKYACTIV-D 2.2 「XD L Package」(2WD(FF)・4WD)です。

*4 全車に標準装備。

*5 Apple CarPlay は、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。

CarPlay を使用するためには USB ケーブルが必要です。対応機種について詳しくはこちらからご確認ください。

<https://www.apple.com/jp/ios/carplay/>

*6 Android, Android Auto は、Google LLC の登録商標です。Android Auto を使用するためには USB ケーブルが必要です。対応機種について詳しくはこちらからご確認ください。

<https://support.google.com/androidauto>

*7 特別仕様車「Exclusive Mode」を除く全車に標準装備。特別仕様車「Exclusive Mode」には、Bose サウンドシステム(AUDIOPILOT™2+Centerpoint®2) + 10 スピーカーが標準装備。

*8 JC08 モード燃費および WLTC モード燃費は国土交通省審査値で、燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用状況(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用時等)に応じて燃料消費率は異なります。

WLTC モード:市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モード。

市街地モード:信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定。

郊外モード:信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定。

高速道路モード:高速道路等での走行を想定。

*9 環境対応車普及促進税制による減税措置。(取得税の減税は平成 31 年 3 月 31 日まで、重量税の減税は平成 31 年 4 月 30 日までに新規登録した場合。これ以降に新規登録した場合の減税レベルについては、販売店担当者にご確認下さい)